

## 県立佐渡総合高等学校 GIAHS 活動

ジァス  
GIAHS (世界農業遺産) は、Globally (世界的に) Important (重要な) Agricultural (農業の) Heritage (遺産) Systems (システム) といい、頭文字を取って「<sup>ジァス</sup>GIAHS」と名付けられました。国際連合食糧農業機関 (FAO) が 2002 年に初めて創設しました。「伝統的な農業や文化」を守ること、「土地景観の保全と持続的な利用」を図ることを目的としています。平成 25 年までに 11 カ国・25 サイトが認定を受けています。佐渡の場合は「トキと共生する佐渡の里山」という、これからの農業の形を問うものです。

県立佐渡総合高等学校では、佐渡市農林水産課生物多様性推進室と連携し、GIAHS に関する調査や佐渡島民への広報活動を行っています。その内容について紹介します。

平成 25 年度

- ★ 石川県の生徒との交流会 (2回)  
佐渡の GIAHS 紹介 (プレゼンテーション)
- ★ 文部科学省の研究機関「自然と文化」佐渡研究会で発表  
発表題 「能登との交流から佐渡の GIAHS を知ろう」
- ★ 新潟県学校農業クラブ連盟プロジェクト発表県大会出場  
優秀賞「佐渡の農業文化を守るために」  
～佐渡総合高等学校 GIAHS プロジェクト～
- ★ 甲斐市長に 1 年間の活動内容を報告



平成 26 年度

- ★ 環境に配慮した農業実践者等に「聞き書きインタビュー」
  - ・相田忠明さん
  - ・佐々木邦基さん
  - ・新田聡子さん
  - ・有名料理研究家の方々と生き物調査実施
- ★ 東京都市大学 第 2 回 高校生環境活動グループ実践賞  
環境コミュニケーション賞 受賞
- ★ J-GIAHS ネットワーク (全国ジァス県合同会議)  
定例総会で佐渡の GIAHS 紹介プレゼンテーション  
発表題 「GIAHS ってなあに・・・」
- ★ GIAHS 案内 DVD 作成予定  
小・中学校、ホテル等に配布予定

